

J A 鶴岡産米生産指標

1. 品質目標

土壌改良剤施用による土づくりを基礎として、品種ごとニーズに合わせた多収穫、高品質、良食味米生産を展開します。

一等米比率	タンパク含有率	整粒歩合
100%	7.0%以下	80%以上

2. 施肥設計

① 土づくり・土壌改良材

施用区分	品名	使用量/10a	備考
土壌改良材	ケイカル（砂状）	60kg	ケイ酸に富む低価格資材

詳しくはP8の【推奨するケイ酸資材】を参照下さい。

② 育苗

方式	施用区分	肥料名	必要現物量		摘要
			箱当たり	100箱分	
追肥型	基肥	サイコー11号	10g	1kg	床土混和
	追肥	液肥2号	10cc	1 $\frac{1}{2}$ ℓ	1.5葉期
		液肥2号	10cc	1 $\frac{1}{2}$ ℓ	2.0葉期
一発型	基肥	サイコー11号	10g	1kg	床土混和
		エコロング413M100	50g	5kg	

③ 品種別施肥成分量の目安

品種	地力	基肥			穂肥①	穂肥②
		N	P	K		
はえぬき	低	6.0~6.5	6.0~8.0	6.0~8.0	2.0~2.2	1.0~1.5
	高	5.5~6.0			1.5~2.0	
雪若丸	基準	5.0~6.0	4.0~5.0	4.0~5.0	1.5~2.0	
ひとめぼれ	低	4.5~5.0	7.0~8.0	6.0~7.0	1.2~1.0	1.0~0.8
	高	4.0~4.5				
コシヒカリ	低	3.0~3.5	7.0~8.0	7.0~8.0	1.2	0.8
	高	2.5~3.0			1.5	